ヤマハFC-27

2026/04/28更新

売却価格：**売却済み**



基本情報

船種	ヤマハ FC-27 (サイズ：27ft)		
サイズ(船検証)	全長：7.33m　全幅：2.11m　全深：0.68m		
進水年月日	1982(昭和57)年4月	**製造年式**	1982(昭和57)年
航行区域	限定沿海　（20海里）	**定員**	6人
船底塗装歴	あり	**次回船検**	本検査(2028年08月23日)
清水タンク容量	ー	**保管状態**	係留
取材	あり	**出品エリア**	山形(北海道・東北)

エンジン関連

メーカー	ヤンマー	**エンジン型式**	4LH-UT
燃料種類	ディーゼル	**搭載数**	1基
船検証記載馬力	150馬力　/　3,000rpm(回転数)	**推進機器種類**	シャフト船
巡航速度(参考)	約15ノット	**最高速度(参考)**	ー
使用時間	**3161**		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。
※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器
- ・GPS魚探１
  （HONDEX HE-731S）
- ・GPS魚探２
  （FURUNO GP-1650DF）
- ・２ステーション
- ・アワーメーター

外装品
- ・バウスプリッド
- ・トランサムステップ
- ・トランサムラダー
- ・デッキ下収納

内装品
- ・トイレ

装備品
- ・デッキライト

フィッシングギア
- ・ロッドホルダー
- ・電動リールコンセント
- ・スパンカー

法定備品
- ・法定備品

コメント

1982年進水のヤマハFC-27（27ft）のご紹介です。

年数経過していますが、まだまだしっかりとした船体と感じました。
マリーナステイや仲間内での釣りにいかがでしょうか。トイレも備わっていますのでいざというときにも安心です。

各部の状態や写真は下記にてご覧ください。

オーナーさんは多忙である事から、前向きに購入を検討している方のみ見学対応させて頂きますので宜しくお願いします。

外観全体

ガンネルやハルなど、全体的に年式相応の擦りキズが見られますが使用に影響するような大きな傷みはありません。

船底塗装は令和7年8月に実施されています。

デッキ周り

年数経過による表面的な汚れは見られますが、目立つ傷やデッキの軟化もなく比較的状態は良いと感じました。
キャビン外観全体の塗装表面がひび割れはしていますが、もちろん雨漏りなどはありません。
気になる場合にはお好みで塗装をお願いします。

前後のデッキは、ブルワークが高くハンドレールがある事で安定して釣りを楽しめそうです。
前後の行き来についてはウォークアラウンドではありませんが、キャビン上にハンドレールがある為掴まりながら移動する事が出来ます。また、バウバース内からもバウデッキに出る事が出来ます。

収納はバウデッキに1つ、アフトデッキに3つ備え付けられています。
燃料タンクは左右2ヶ所に設置されていますが、左舷側のタンクから漏れがある為現在は使用していないそうです。

キャビン後方に2ステーション仕様となっていますので、操船席に戻る事無く操船することが可能です。また、微速レバーも備え付けられていました。

デッキライト、スパンカーが備え付けられています。
また、キャビン後方には専用のカバーが設置されていますので、雨風が入り込まないのは大きなポイントです。

操船席周り

操船席周りの各種計器類の他は、GPS魚探が2台装備されていました。
後方には電動リールコンセントが左右2ヶ所に備え付けられていました。

バウバース内には、トイレが設置されているのと、それなりの広さがあるため、休憩したり荷物を保管するなど活用は様々です。

エンジン周り

ヤンマー製船内機150馬力が搭載されています。
アワーメーターは3,161時間を表示していました。状態維持の為アワーは伸びます。

エンジン始動については特に大きな問題はないと感じました。
海上走行については、オーナーさまご提供動画となります。
エンジン動画と合わせて、それぞれご覧ください。

令和7年9月にエンジンの一般的なメンテナンスを実施したそうです。
また、舵棒を差し込みしている根元のステンレスは、特注で製作し交換しているそうです。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[東北エリア]　蜂屋(はちや)

東北エリア全域を対応しています。お気軽にお問い合わせください。

090-8929-8893

hachiya8893@gmail.com